



手話の正しい理解促進を／
こどもの居場所づくり支援を



東京臨海臨海センターの開催に向けて
手話の正しい理解促進を

質問 ①東京都手話言語条例に
基づいた市の対応は。

②デフリンピック学習ハンド
ブックをどう活用するのか。

市長 ①手話通訳者の派遣をは
じめとしたコミュニケーション
事業などを行っている。また、
都の新規補助事業を活用した手
話に関する理解促進のためのイ
ベントを開催する予定である。

教育長 ②都から各小中学校に配
付する予定と聞いている。各教
科等の時間で、デフリンピック
や選手への理解が深まるよう、
各校が活用すると捉えている。

包括的なこどもの
居場所づくり支援を

質問 ①校内別室指導教員配置
事業（チャレンジクラス）では
何を行うのか。

②奈良市が独自に行っている
フリースクールHOPのような
公設フリースクールを開設でき
ないか。

教育長 ①市立中学校1校に不
登校生徒を対象とした学級を設
置し、指導方法の工夫等し、生
徒の実態に応じた支援を行う。

②生徒に適した多様な学びの
場は重要だが、現在の居場所づ
くりの施策により充実を図ると
しており、開設の予定はない。



食物資源循環事業参加7つの壁／
不登校児童・生徒の健康診断



食物資源循環事業に参加するまでの
7つの壁について

質問 ①制度が広く知られてい
ない壁について、事業の愛称募
集や、工場見学会の開催などで
広報の充実を図れないか。

②バケツ購入の壁について、
バケツ購入半額補助制度の範囲
拡充はできないか。

市長 ①愛称募集は考えていな
いが、今後分かりやすい名称等
を研究する。工場見学会の開催
は難しいが、今後も環境イベン
ト等で広報の充実を図っていく。

②電気式食物資源処理機等
が対象である。一般的なバケツ
の購入への補助は考えていない。

不登校児童・生徒の
健康診断を考える

質問 ①不登校児童・生徒に対
する定期健康診断の案内、実施
方法はどのようにしているか。

②健康診断未受診を見逃さ
ないために、市が実施している
工夫、取組は。

教育長 ①全ての市立小・中学
校で文書による案内等を行って
いる。学校の健診日に他の児童
・生徒と時間をずらす配慮や、
欠席者健診を実施している。

②各校では未受診者に対して、
個別に文書などで受診を勧めて
いる。その際、児童・生徒に寄
り添った対応を心がけている。



今こそ本気のひとづくりを／
こども誰でも通園制度について



今こそ本気のひとづくりを

質問 ①市長の考えるひとづく
りは、どのような手法でどのよ
うな成果を得ることができると
思うのか。

②島根県益田市のひとづくり
協働構想のように分かりやすい
言葉で方向性を示すべきでは。

市長 ①第四次長期総合計画基
本構想の基本目標に掲げ、地域
社会を担い、多様に活躍できる
ひとづくりを目指すとしている。

②現在、国や都の補助制度を
活用し、各保育所が行う保育士
の確保に向けた取組の支援を行
っているが、制度の実施に向け、
国や都の動向を注視していく。

こども誰でも通園制度の
実施について

質問 ①実施に向けたスケジュ
ールは。

②実施時に想定される保育士
不足への対応状況は。

市長 ①こども未来戦略で令和
8年度から全自治体で実施する
方針が示されている。国の動向
を注視等しており今後検討する。

調整が必要となるため、引き続
き実施の可能性を研究していく。



再び能登半島地震に学び事前防災を／
居住支援協議会の設置を



再び能登半島地震に学び、
市民の命を守る事前防災を盤石に

質問 ①電源としてのEV配置
について、導入及び配置計画を
つくり、市役所本庁舎などに展
開していくべきだが見解は。

②トイレカーやトイレトレー
ラー等の導入による支援体制の
整備を進めるべきだが見解は。

市長 ①電気自動車は災害時の
電源として有用である。今後、
庁用車の買換えの際には、電気
自動車の購入を進めていく。

②能登半島地震における活用
を勘案すると、有用性は認識し
ており、導入するための財源等
の課題について、整理している。

居住支援協議会の設置で
小平モデルの創出を

質問 ①国の法整備の流れを受
け、居住支援協議会を核とした
体制を整備すべきだが見解は。

②空き家等管理活用支援法人
の指定の検討について、どのよ
うに取り組み、居住支援協議会
とどのように連携するか。

市長 ①法改正など国の動向を
踏まえ、居住支援協議会の早期
設置に向けた検討を進めていく。

②第二次空き家等対策計画に
基づき今後検討していくが、現
在、対象業務の範囲について研
究しており、居住支援協議会と
の連携についても研究していく。



官民共創まちづくり／選挙管理
委員会のあり方／保育の質向上



官民共創による
持続可能なまちづくりを

質問 ①5年度、民間企業や大
学等からの提案を受けた数と、
うち6年度に事業化された数は。

②民間企業等からの提案の窓
口であり、行政課題解決のため
のマッチング等ができる公民共
創デスク設置への見解は。

市長 ①いきいき協働事業提案
制度で5年度は3件の提案があ
り、6年度に2件実施している。

②大学や団体等との協働の取
組やPFI事業等を実施してい
る。現時点でデスク設置は考え
ていないが、地域課題に応じた
公民連携を検討していく。

これからの選挙管理委員会の
あり方について

質問 ①委員会議事録をホーム
ページで公開すべきだが見解は。

②特に若年層に関心を持って
もらえるよう投票率向上に向け
た取組をすべきだが見解は。

選挙管理委員会事務局長 ①公
開した場合の課題の整理等を行
い、公開の仕方を含め検討する。

②啓発活動の中でも重要な課
題である。模擬投票授業の周知
と充実等を図るとともに、どの
ような取組が効果的か研究する。

【掲載分以外の質問項目】
○市内保育園における保育の質
向上の実現のために



バケツで出された生ごみを回収し、堆肥としてリサイクルする食物資源循環事業



子育て支援のさらなる充実を／
サイクルバスを導入しよう



多様化する子育て支援の
さらなる充実について問う

質問 ①市長が描く子育てしや
すいまちのビジョンは。

②市立小学校の早朝の校庭開
放を実施すべきだが見解は。

市長 ①少子高齢化等がますます
進む社会で、子育て家庭が孤
立、孤独に陥らず、こどもと保
護者が共に伸び伸びと育ち、育
てられるまちである。

教育長 ②多摩地域で実施して
いる市があることは把握してい
る。共働き世帯への支援等とし
て一定の効果はあると認識して
いるが、人材や財源の確保が課
題になるとともに、学校等との

都営バス 梅70系統で
サイクルバスを導入しよう

質問 都営バス 梅70系統でサイ
クルバスを実施すべきでは。

市長 青梅市の区域で土曜日と
休日のみ運行している都営バス
梅01系統において、バス前面に
自転車2台搭載可能なサイク
ルラックを装着したバスを実証
運行していると、都から聞いて
いる。都内の路線バスでは初め
てで実証段階であることから、
現時点では、関係市町長会担当
部課長会などで情報共有しなが
ら、今後の動向を注視していく。



200人以上いる隠れ待機児童について



200人以上いる隠れ待機児童ゼロに向けた
早急な対策と改善を

質問 ①認可保育園に入園申込
みをしたが入園に至っていない、
いわゆる隠れ待機児童の2024年度
の人数は。

②きょうだいで同じ園への入
園を希望していたがかなわず、
別々の保育園に入園せざるを得
なかった例は、2024年度は何件か。
③児童福祉法における市町村
の保育実施責任の観点から、隠
れ待機児童ゼロに向けた早急な
対策を講じることが求められて
いるが、認可保育園の増設等、
今後の市の取組方針は。

市長 ①隠れ待機児童の定義は

ない。認可保育園等への入園申
込みをしたが、令和6年4月1
日現在で、保育施設等の入園に
至っていない児童の人数は239人
である。なお、これは国が定め
る待機児童数調査要領において、
待機児童数に含まないこととさ
れている人数である。

②令和6年度の申込みでは、
きょうだいで認可保育園に通っ
ている81世帯1千6百65人のう
ち、別々の認可保育園に通って
いるのは188世帯390人である。

③国の定める基準に基づき、
今後も引き続き、必要な保育定
員を確保しつつ、多様な保護者
のニーズに応えられるよう努め
ていく。